

日本 歴史人物 一覧 5

時代	せいぼつねん 生没年	人物名	できごと	動き
めいじ 明治時代 1868年 ┆ 1912年	1852 ~ 1912年	めいじ てんのう 明治天皇	1868年 たいせいほうかん おうせいふっこ 大政奉還・王政復古で政治の中心となる	たいせい ほうかん みぶん せいど はいし 大政奉還をむかえ、新政府の中心として身分制度の廃止、 けんぽう せいいてい 憲法制定など日本の近代化を進める。
	1841 ~ 1909年	いとひろぶみ 伊藤博文	1889年 ていこくけんぽう はっぷ 大日本帝国憲法の発布	ないかく せいど めいじ せいふ しやだいないかく そうり だいじん 内閣制度を作り明治政府で初代内閣総理大臣になる。
	1837 ~ 1919年	いたがきたいすけ 板垣退助	1874年 じゆう みるけん うんどう 自由民権運動が始まる	こっかいかいせつ 政府に、広く国民の意見を聞くよう働きかけ国会開設を約束させる。
	1838 ~ 1922年	おおくましげのぶ 大隈重信	1898年 ないかく そうり だいじん 内閣総理大臣になる	めいじ せいふ ざいせい 明治政府ができた当時の財政担当。後に政党を結成し そうり わせだ そうせつ 総理大臣になる。1882年 早稲田大学を創設する。
	1847 ~ 1934年	とうごう へいはちろう 東郷平八郎	1894年 にっしん せんそう 日清戦争	ちようせん はんとう しん ちゅうごく かいぐんかんちよう 朝鮮半島をめぐる清（中国）と戦いが起こり、海軍艦長 として日本を勝利に導く。
	1844 ~ 1897年	むつ むねみつ 陸奥宗光	1894年 にちえいつうしやうこうかいじやうやく 日英通商航海条約	ふびやうどうじやうやく アメリカなどと結んでいた不平等条約の改正に力をつくした。
	1855 ~ 1911年	こむら じゆたろう 小村寿太郎	1905年 じやうやく ロシアとポーツマス条約を結ぶ	むつ むねみつ にちる せんそう こうわじやうやく 陸奥宗光の部下で日露戦争の講和条約作りなどを担当した。
	1825 ~ 1883年	いわくらともみ 岩倉具視	1871年 ふびやうどうじやうやく おうべいしさつ 外国との不平等条約改正のため欧米視察	ぎじゆつ とみおかせいしじやう しょくさんこうぎやう 外国の技術を取り入れる富岡製糸場などの殖産興業を進める。
	1840 ~ 1931年	しぶさわえいいち 渋沢栄一	1873年 かぶしきがいしゃ 日本初の株式会社をつくる	めいじ せいふ やくにん たいかんど せいし ぼう せき ほけん 明治政府の役人退官後、銀行のほか、製紙、紡績、保険、 鉄道など色々な会社を立ち上げる。
	1841 ~ 1913年	たなかしょうぞう 田中正造	1901年 あしおどうざん とちぎけん てんのう じきそ 足尾銅山（栃木県）の公害問題を天皇に直訴した	あしお どうざん そうぎやう ていし 足尾銅山の公害問題で操業停止や被害者を助けるため、国会に何度も うった った 訴えたが政府が十分な対策を取らず国会議員を辞め天皇に直訴する。
めいじ 明治時代 1868 ~1912年 ┆ たいしやう 大正時代 1912 ~1926年	1852 ~ 1931年	きたざと しばさぶろう 北里柴三郎	1889年 はしやうふうきん 破傷風菌を研究用に生育することに成功する	りゆうがく はしやうふう ちりやうほう ドイツに留学して破傷風の治療法を発見し、帰国後 でんせんびやう 伝染病研究所を作る。
	1870 ~ 1957年	しが きよし 志賀潔	1897年 せきりきん 赤痢菌を発見する	きたざと しばさぶろう せきりきん ちりやうやく 北里柴三郎の教え子で、赤痢菌を発見し、治療薬も開発した。
	1876 ~ 1928年	のぐち ひでよ 野口英世	1927年 おうねつびやう 黄熱病の研究でアフリカへ行く	きたざと しばさぶろう いるやう さいせんたん 北里柴三郎の教え子で、医療の最先端を研究していた おうねつびやう アメリカのロックフェラー医学研究所で黄熱病の研究をする。